

学校だより



〒098-2501
北海道中川郡音威子府村字音威子府181番地1
電話 01656-5-3044 FAX 01656-5-3838
e-mail otokoh@seagreen.ocn.ne.jp
ホームページ http://www.otoineppu-h.ed.jp/

「夢を語り感動があふれる 学校づくり」

校長 いけ はら とも ひろ
池 原 智 宏

駆け足でやってきた春が、例年になく早い雪解けを見せ、鮮緑の映える季節となりました。学校は、4月9日に新入生37名を全国、全道から迎え、生徒総数110名で令和3年度をスタートいたしました。年度当初の諸行事は、まだ、新型コロナウイルスの影響もあり、縮小、変更を余儀なくされましたが、無事終了し、生徒も落ち着きのある良い状況にあります。このことは、生徒の自覚はもとより御家庭の協力のおかげと感謝しております。

さて、私はこの4月に旭川工業高校から赴任して参りましたが、校長として新年度のスタートにあたって次の二点を学校経営の重点として掲げております。

その一つは、生徒が学び、成長する場となる学校づくり、夢を語れる場となる学校づくりの推進であります。学校の大きな目的は、生徒に確かな学力を身につけさせることですが、最近の生徒は「基礎学力不足」などと云われています。この高校時代に基礎的な知識と学ぶ習慣をしっかりと身につけさせることが必要です。従って、より一層のきめ細やかな指導をすすめるための指導体制を強化するとともに、生徒には学ぶことを厳しく迫る所存です。また、学ぶ力をつけることは、自分の夢の実現に幅を持たせられることとなります。是非、自分の将来の夢の実現のために、より一層の努力をお願いします。夢を大いに語り、それを実現させることを心から期待しています。

二つ目は、「ものづくりを通した人づくり」、「ものづくりを通した創造力」、「豊かな心」の育成を柱として、人間性・創造性を高める教育です。工芸、美術の技術・技能を日々磨き、創作活動に全力で望んでください。そうすれば、ものづくりを通して信頼される人づくりができ、創作活動を通して「豊かな心」そして「創造力」がきっと身につくことと信じております。そして、自分の進むべき道がきっと見えてくる事でしょう。

以上の二つを、今年度の柱として学校運営をすすめていきたいと考えておりますので、御理解と御協力を宜しくお願いいたします。

6月には、それまでの学習活動の成果が試される中間試験（6月16日～18日）がはじまります。試験までの授業を大切にするとともに、万全の準備をすすめてほしいと思います。

また、1年生は宿泊研修、2年生は美術・工芸の選択科目の開始、3年生は人生の岐路ともなる進路決定という大きな課題があります。

どうか、それぞれの課題にむけて全力をあげて取り組ませ、大きな成果をあげる一年間となるように、学校・家庭が一体となって頑張りましょう。

●今年度着任した教職員より一言●

いけはら ともひろ
校長 池原 智宏

この四月に旭川工業高校から着任いたしました。70年の伝統を誇るおといねっぴ美術工芸高等学校の校長としての責務を考えると体が引き締まる思いです。よろしく申し上げます。着任以来、さすが「おと高生」と思える事柄が多く、朝の出来事ですが、玄関前で両手一杯に荷物を持っていた私に、ある生徒が玄関の扉を何気なく開けてくれる出来事がありました。「豊かな心」が育っているのだと、感服いたしました。この恵まれた自然の中で、家庭・地域の協力と支援をいただき、「ものづくりによる人づくり」をすすめていきたいと思っています。どうか、皆様方のお力添えを心からお願い申し上げます。

いちおか まさき
事務長 一岡 政紀

村役場保健福祉センターから4月1日付で高校事務長として着任いたしました。これまでの仕事とは全くかけ離れた世界の中で戸惑っていることが多くありますが、本校の教育の充実と生徒の皆さんが楽しく快適な学校生活と寮生活がおくれるよう少しでも力になればと思っています。保護者の皆さん、村民の皆さんこれから様々な形でお世話になると思っています。精一杯がんばりますのでよろしくお願い申し上げます。

さの ひでと
教諭 佐野 秀斗

この度、釧路東高等学校から着任しました。音威子府村は「道内で一番小さな村」ですが、全道・全国から生徒が集まる「道内で一番魅力のある村」だと感じています。教科は保健体育を担当し、音威子府村の地域性や特色を生かしながら、運動をとおして豊かで人間性あふれる

生徒を育てていきます。また、学校行事や地域の行事にも積極的に参加し、地域の皆様から信頼される学校を目指し、一人でも多くの生徒が夢を実現できるよう精一杯支援していきたいと思っておりますので、保護者の皆様、地域の皆様、ご支援ご協力よろしくお願い致します。

おおた かおり
教諭 太田 香

この度、北海道室蘭清水丘高等学校より本校に着任いたしました。教科は美術工芸で、専門は油彩です。北海道おといねっぴ美術工芸高等学校は、高文連で見かける木材工芸の作品のレベルの高さから、学生時代に憧れた学校であります。授業が始まったばかりですが、すでに生徒の皆さんの熱い制作欲を感じられて嬉しく思います。完成作品が非常に楽しみなものばかりです。学校生活や行事、寮生活、そして制作活動を通して成長していく生徒の皆さんの力になれるよう精一杯努力したいと思います。村での生活にも早く慣れ、教育活動を通して音威子府村に貢献できるよう頑張りたいと思います。よろしく願いいたします。保護者・村の皆様のお力を借りることもありますが、どうぞよろしくお願い致します。

ふくだ ゆうの
教諭 福田 悠野

この度、新任の教師として本校に着任致しました。担当させていただく教科は美術工芸です。この美術工芸に特化した環境で過ごすことが出来るのを大変嬉しく思っています。初めてのことばかりでまだまだ慣れない生活を送っていますが、本校生徒達の明るく元気な姿に、既に何度も励まされています。日々の教育活動はもちろん、学校行事や地域との連携、校外との関わりにおいて学校全体で協力し、全力で生徒をサポートしていきます。そして生徒と共に楽しみつつ、私自身も多くのことを学ばせて頂きたいと思っています。保護者の皆様、地域の皆様には、今後多方面でご協力頂くこともあるかと思いますが、何卒よろしくお願い致します。

おおまち しょうた
教諭 大町 将太

4月から北海道檜山北高等学校から着任しました。教科は工芸美術を担当します。おといねっぴ美術工芸高校は私にとって2つ目の学校になります。おといねっぴの生徒の皆さんは、皆さん素直で誠実でフレンドリーで、とても感心しました。覚えることだらけで慣れない新生活ですが、期待いっぱいこれから皆さんと一緒に頑張っていけそうです。そして保護者の皆さま、地域の皆さま、未熟な点が多々ありますが、生徒と向き合い指導に努めて、音威子府村に貢献できるよう、頑張りますので、今後ともよろしくお願い致します。

できごと

＜着任式・始業式＞

8日に行いました。感染症対策のため、着任式は各教室、始業式は放送での実施となりました。教職員も多く入れ替わり新しい風を取り入れながら、学校や寮で高校生活を指導・サポートしてきます。各授業だけでなく、進路選択・実現自らの目標に向かって前向きに成長していってくださることを期待しています。

＜入学式＞



9日には保護者の皆さまの参加のもと入学式並びにPTA総会を実施しました。本年度入学生37名、緊張しながらも全員元気に参加していました。これ

から3年間、親元を離れての生活の中、どのように成長していくか楽しみです。保護者の皆様方には、様々な場面で協力・応援をよろしくお願い致します。



子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学業に関する悩み、子育て・しつけなど
家庭教育に関する悩みなど相談してください。

●電話相談

0120-3882-56
(無料、毎日24時間対応)

●メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp
※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

●来庁相談

(10～16時、土日・祝日、年末年始はお休みです。)
子ども相談支援センター
札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階
※上記の電話番号で予約してください。

センターのWebページに「子ども相談支援センターへの相談例」を掲載しています。次のURLからご覧ください。

URL <http://www.dokyojoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/soudanjirei.pdf>